

社会保険労務士

# 田中友季子

Tanaka Yukiko

ラテンアメリカと  
日本を繋ぐ架け橋に



## 長く働いて自分の力で生きていくため

労働保険や社会保険の手続きのアシスタントをしていた時、お客様から「社会保険労務士の資格を持っていないの」と聞かれました。資格を所持しているかによって、お客様と相談できる内容が変わってくるからだと思います。ちょうど同じ頃、社会保険労務士の有資格者だけができる独占業務の存在を知り、私自身「長く働いて自分の力で生きていくためには、資格が必要だ」と感じていたので、働きながら資格を目指す事を決めました。お客様の応援に支えていただき、2年目で合格できました。合格発表時にはお客様から数多くのお祝いの言葉が届き、以前に増してお客様から強い信頼を感じる事ができました。

## 自分にしかできないことを探す

2003年の年末、たまたま友人が赴任していたペルーを訪れ、マチュピチュに行った際、「これはすごいところだ」と感銘を受けました。世界遺産に興味を持ち、独学でスペイン語を勉強し、ラテンアメリカ数カ国を旅するまで夢中になりました。

商号◆第一労務協会／東京人事労務田中事務所  
本社所在地◆東京都渋谷区恵比寿西 1-2-1 エビスマンション 507  
連絡先◆ 03-5428-4060  
HP アドレス◆ <http://www.daiichiroumu.jp>  
<http://www.jinjiroumu.org>  
メールアドレス◆ [yukiko-tanaka@daiichiroumu.jp](mailto:yukiko-tanaka@daiichiroumu.jp)

# 社会保険 労務士

しゃかいほけんろうむし

2009年に、取引先の社長から「社労士でスペイン語を話すなんて、君ぐらいしかいないだろう。自分にしかできないことを探しなさい。」と言われ、自分にできることを探すため、ラティーノ（ラテンアメリカの人）がいる場所に行き模索しました。その中で、厳しい現実を目の当たりにします。日本の工場には数多くラティーノが勤務していて、リーマンショック以降、仕事を失って放り出され、祖国に帰れず、途方に暮れている人がいることを知りました。しかも彼らの子ども達の中には、日本語を満足に話すことができないため、学校に行けない子どもがたくさんいることに愕然としました。自分にできることは何かを必死で考え、ラテンアメリカと日本の文化交流を行う NPO 法人に関わりました。その一環で、ラテンアメリカの子どものための学校にも出向き、人事コンサルや人材育成を行いました。いつかラテンアメリカと日本を繋ぐ架け橋になりたいと思っています。

## やりたいことを諦めず、チャンスをもものに!!

現在の仕事は、労働保険や社会保険の事務、人事労務に関するコンサルティング、人事労務と人材育成の講師の3つです。

私が講師をする時に決めていることがあります。どこに行っても、数名はやる気のない人、会社の指示で来ただけの人がいます。しかし、私は絶対に諦めずに、最後まで彼らを見捨てず、「愛情を持って」研修をしています。なぜなら、私が諦めたら終わりだと思っているからです。受講生が変わるきっかけを作るのも講師の仕事と考えています。死んだ魚のような目をしていて受講生が、研修後に活き活きとした素晴らしい笑顔を見せてくれ、「今日は来て良かったです。勉強になりました。」「前向きに仕事に取り組んでみようと思いました」と言われると、本当に嬉しく思います。

講師の仕事をしていて気付いたことですが、人は変わることができます。たとえ性格が変わらなくても、行動を変える事はできます。やりたいことを諦めず、チャンスをもものにしましょう。私は、困った時はいつも、お客様や友人に助けをもらいました。たまには人の手も借りて、努力し続ければ、新しい何かが見つかるのではないのでしょうか。まずは行動してみることが大切です。

### Personal

自己分析キーワード▶ 熱くて  
怖いもの知らず 時に冷静

長所▶ 積極的 なぼり強い  
記憶力が良い

好きな言葉▶ 明けない夜はない

現在取り組んでいるプロジェクト▶  
ラテンアメリカと日本をつなぐ  
架け橋になるのが夢



た

田中友季子

W